

令和5年2月16日開会

令和5年第1回東松島市議会定例会

会派代表質問通告書

東松島市議会

《 会派代表質問 目次 》

令和5年第1回定例会

順位	会派名 代表氏名	件名	頁
第1位	清新会 代表 阿部 勝徳	1 市政執行の所信について伺う	1、2
第2位	松桜会 代表 小野 恵章	1 市長所信のポイントを伺う	3、4
第3位	自公・市民の会 代表 土井 光正	1 市政の今後の計画について問う	5
		2 まちづくりの方向性に沿った取組を問う	6、7

氏名	件名	要旨
<p>第1位</p> <p>清新会</p> <p>代表</p> <p>阿部</p> <p>勝徳</p>	<p>1. 市政執行の所信について伺う</p>	<p>(1) まちづくりの方向性1「産業と活力のある住みたくなるまち」について</p> <p>①農林水産業については、ほ場整備や漁港整備など生産基盤の整備が着々と進んでいる。しかし、課題も多い。資材高騰対策及び人材育成対策について伺う。</p> <p>②観光の振興について、宮城県と一体となって仙台空港からのインバウンド誘客を図るとしているが、具体的内容について伺う。</p> <p>③令和の果樹の花里づくりについて、官民連携による運営を進めていくため協議会の設置を目指すようだが、どのような官民連携を想定しているか伺う。</p> <p>④道の駅について、具体的な運営方法について現時点でどう考えているか伺う。また、道の駅等の重点プロジェクトの具現化に向け、令和5年度一般会計予算で基金繰入金24億4千799万2千円を計上しているが、このうち道の駅整備事業への金額と基金の内訳について伺う。</p> <p>⑤令和5年度当初の財政調整基金残高についての見解を伺う。</p> <p>⑥産業用地適地調査の結果を踏まえ、より具体的な整備に向けた基本計画を策定するとされているが、具現化の時期について伺う。</p> <p>⑦移住・定住の促進については、補助金の額や子育て支援などによる全国的な競争になっている。本市は、どのようなアピールをしていくのか伺う。</p> <p>(2) まちづくりの方向性2「子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち」について</p> <p>①学校給食費の負担軽減は保護者にとっては大変ありがたい政策である。将来的に無償化の考えはあるのか伺う。</p> <p>②病院での個別の特定検診の試行的実施について、具体的な内容を伺う。</p>

		<p>(3) まちづくりの方向性3「次代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち」について</p> <p>①保護者と連携したタブレット端末を利用した家庭学習の推進の内容について伺う。</p> <p>②鷹来の森運動公園大規模改修の内容と費用について伺う。</p> <p>③市民の矢本海浜緑地パークゴルフ場や宮城オルレ奥松島コースの積極的活用策について伺う。</p> <p>(4) まちづくりの方向性4「災害に強く安全で快適で美しいまち」について</p> <p>①津波避難タワーの規模と将来的な設置計画について伺う。</p> <p>②良質で安価な住宅地の提供を目指し、市街化区域拡大の具現化に取り組むとされているが、市内の農村部においては過疎化が危惧されている。困難なこととは十分認識しているが、農村部の開発についても考えるべきと思うがいかがか。</p> <p>(5) まちづくりの方向性5「持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち」について</p> <p>①行政のデジタル化について、「情報システムの標準化・共通化」や「行政手続のオンライン化」の実現に努めるとあるが、その内容について伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>
--	--	--

氏名	件名	要旨
<p>第2位</p> <p>松桜会</p> <p>代表 小野 恵章</p>	<p>1. 市長所信のポイントを伺う</p>	<p>東松島市第2次総合計画後期基本計画の取組を令和5年度において、より具体的に見える形で計画実現に向けて更に邁進していくと述べている。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1)「産業と活力のある住みたくなるまち」について</p> <p>①農業・漁業の担い手等の人材育成を更に進めるとしているが、その具体策は。</p> <p>②観光振興としてインバウンド誘客を図るとしているが、その具体策は。</p> <p>③令和の果樹の花里づくりの観光施設整備も含めた最終形の計画をいつ示すのか。</p> <p>④企業誘致に必要な産業用地適地調査の結果を踏まえ、より具体的な整備に向けた基本計画を策定しているが、どのように検討されているのか。</p> <p>⑤移住・定住の一層の推進を図るとしているが、その具体的な有効策をどのように捉えているか。</p> <p>(2)「子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち」について</p> <p>①病院での個別の特定健診を試行的に実施しているが、どのような制度設計になるのか。</p> <p>(3)「次代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち」について</p> <p>①これまでに整備したICT環境を効果的に活用する保護者と連携した家庭学習の推進とは、どのようなものなのか。</p> <p>②図書館の増築・改修は、どの程度の規模になるのか。</p> <p>③鷹来の森運動公園の大規模改修とは、どのような内容か。</p> <p>(4)「災害に強く安全で快適で美しいまち」について</p> <p>①令和5年度の市総合防災訓練は、新たな津波浸水想定を反映した訓練を実施しているが、どのよ</p>

		<p>うなものなのか。</p> <p>②災害公営住宅の払下げの見込みについて伺う。</p> <p>③野中踏切の廃止に伴う道路整備計画について伺う。</p> <p>【答弁を求める者 市長、教育長】</p>
--	--	---

氏名	件名	要旨
<p>第3位</p> <p>自公・市民の会</p> <p>代表</p> <p>土井</p> <p>光正</p>	<p>1. 市政の今後の計画について問う</p>	<p>市民からの注目度が高く本市独自の取組となる事業についての進捗状況における今後の具体的な計画について伺う。</p> <p>(1) 市長は、所信推進に向けて、人口減少・少子高齢化を先延ばしすることができない課題と捉えている。22の重点プロジェクトのひとつである「地方創生・人口減少対策プロジェクト」では、これまで様々な取組を行い、人口減少の抑制に努めてきたが、実態状況から更なる対策が必要と考える。</p> <p>そこで今後の対策について、以下の点について伺う。</p> <p>①子育て環境の充実と子育て支援について</p> <p>②産業の成長促進と働く場の確保について</p> <p>③移住・定住の促進のための住環境整備の取組について</p> <p>(2) 女川原子力発電所に係る宮城県の「核燃料税交付金」について、UPZ5市町への交付対象拡大に向けて積極的に働きかけをしていくべきと考え、今後も宮城県に対し強く要望するとあるが、どのように要望し、実現化していくのか伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第3位</p> <p>自公・市民の会</p> <p>代表</p> <p>土井</p> <p>光正</p>	<p>2. まちづくりの方向性に沿った取組を問う</p>	<p>東松島市第2次総合計画後期計画は、3年目の中間年となり、これまでの成果を踏まえ、より具体的な実施に向けての行政執行が求められる。</p> <p>このことから、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 産業と活力のある住みたくなるまち</p> <p>①「地域の資源を生かした観光の振興」では、「世界の持続可能な観光地トップ100」に選出されたメリットを最大限に生かすとあるが、具体的な内容について伺う。</p> <p>(2) 子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち</p> <p>①「子育て環境の充実」を更に図るためには、子育て支援として幅広い伴走型支援が必要と考える。その取組について伺う。</p> <p>②「高齢者・障がい者等への支援充実」では、高齢者や障がい者の社会参加を促進するため、補聴器購入などの助成の拡大を図るとあるが、具体的な内容について伺う。</p> <p>③「心の復興と地域コミュニティの充実」では、ひとり暮らしの高齢者等への見守り活動を通じて心のケア推進に努めるとともに、地域で支えるまちづくりに関して、まちづくり協議会、市民センター等と連携して課題解決を図りながら、行政と地域一体による市民協働のまちづくりを推進するとあるが、具体的な内容について伺う。</p> <p>(3) 災害に強く安全で快適で美しいまち</p> <p>①「災害に強いまちづくりの推進」では、令和5年度の市総合防災訓練においては、新たな津波浸水想定を反映した訓練を実施するとあるが、従来との変更内容について伺う。</p> <p>②「快適で美しい自然環境の形成と保全」について、本市は令和4年度に宮城県内で唯一「第1回脱炭素先行地域」に環境省から選定された。新たに、野蒜</p>

		<p>地区以外の市民及び事業者向けの太陽光発電設備等の導入支援を行うとあるが、全体的な位置付けとどの程度の脱炭素効果を現出できるのか伺う。</p>
--	--	---

【答弁を求める者 市長】